

東 都 大 学

図 書 館 通 信

幕張キャンパス 第19号

【編集】幕張分館司書 菱村宏子

図書館員……………神崎敦子・川島伊吹

【編集協力】幕張分館図書館運営委員会

理学療法学科…小久保博樹(図書館長)

看護学科……………川野英子・井波千穂子

臨床工学科……………山下知子

健康科学科……………廣瀬永子

映画編集の教科書

ープロが教えるポストプロダクションー

健康科学科教授 根本清次



スマホ社会は、映像の世界を身近なものにした。一方、教育現場においても、動画の利用はコロナ以前にも増して、当たり前ようになった。このような映像重視の風潮と共に、教育の意味そのものも変化しているかに思える。読み書き、そろばんに端を発した教育ではあるが、ここに来て教育を求める力とは個人で備えるべき資質となり、大学や教育機関が独占的に提供するものではなくなりつつある。学習の本質が記憶量の増加である時代は既に過ぎ去っているにせよ、教育の王道が事象の本質的理解にあるのか、事項の効率的な記憶にあるのか、永遠の悩ましき問題ではある。

さて、教育の目標を如何に定めるかは個々の問題であるが、目標達成の手段としては、いくつかかに定型化される。そのうち、資料を提示しながら、討論を交えつつ議論を深めていく場合、どうしても避けられないのが資料の提示法である。今更ながら、プレゼンテーションの方法を議論しても仕方がないのであるが、どんな方法にせよ、目と耳を使って（勿論、手を使うこともある）理解を求める事に相違はない。

本書を何故選定したかという、プレゼンに

映像を使うというコンビニエンスな理由の筈だったのに、読み進めるうちに教科目とか、講義全体とかが、（場合によっては人生そのものも）映像との、あるいは映画との、相似体であるように思えてきたのである。

我々の講義は講義録や自身の教科書などに依存して展開されるが、それがスクリプト（台本）に相当すると考えられる。としたら、いわゆる授業の仕掛けというのはポストスクリプトに相当することになる。もちろん、実際のビデオや映像を用いるのであれば、本書の意図がより伝わり易いのであるが。

ホンの一例ではあるが、我々が講義の時に、映像中に狂言回しのアバターを登場させた場合、講義を前進させるときには、画面の左隅に立たせ、過去の記憶をたぐる場合には画面の右隅に右側を向いて、登場させる。こうした、理解しやすさの工夫を自身のスタイルに取り込んでいくのも、教員としての質を高めるのではないかと感じた次第である。

最後に、本書を読み続けるにつれて、映像の世界に引き込んでいく、本書の著者の技量と実力に深く敬意を払うものである。

衣笠竜屯監修
メイツ出版
2023年



蘇我教育センター図書室の紹介

図書館員（蘇我） 阿部由美子

2024年3月に閉校した「千葉中央看護専門学校図書室」の設備、蔵書を受け継ぎ、2024年4月から蘇我教育センター図書室（以下蘇我）は始動しました。

蘇我教育センターに入館し、すぐ左折すると明るいラウンジが広がり、図書室はその右手奥にあります。図書12,707冊、製本雑誌408冊、視聴覚資料（DVD）234本を有しています。蔵書の約80%が医学看護系の図書で構成されています。

看護系図書は書棚（No.1～6）に、医学系と一般教養に関する図書は、ハンドルを回すと書棚が開く集密書庫（No.7～20）に並んでいます。

蘇我は、幕張キャンパス図書館（以下幕張）とは違い、司書は毎日常駐していません。木曜金曜の14:00～17:30に図書室カウンターに在席し、それ以外の時間帯は不在となります。

司書不在時は、セルフ貸出機を使い、利用者自身で図書の貸出・返却を行って下さい。カウンターに分かりやすい操作案内が置いてあります。もしもセルフ貸出機で操作ができない場合は、カウンターに置いてある用紙『図書貸出申込書[手書き用]』に記入し、「図書室宛てメッセージBOX」に投函してください。

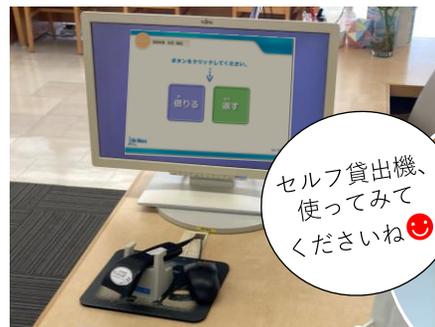
返却時は、セルフ貸出機で返却手続きをした後に、返却ラックに置いてください。幕張で借りた本を蘇我で返却することはできないので、気をつけてください。

蘇我教育センター図書室は、利用者の学びの支援という主たる役割のほかに、癒しの空間、寛げる場所でもありたいと願っております。司書在席時は、レファレンスも受付けておりますので、遠慮なくお問合せ下さい。

学生の皆さんは、目が疲れた時、脳を休めたい時があると思います。そういう時は、ラウンジから見れる庭の花々をご覧ください。春には桜、梅雨の季節には紫陽花と、四季折々の花が咲き乱れています。蘇我教育センター事務の小野さん、高橋さんが仕事の合間にこまめに手入れをされているおかげで、初冬の今は、ランタナ、ガザニア、アメジストセージ、黄色のデージー（ユリオプスデージー）たちが風に揺れる風情を三面のガラス越しに鑑賞できます。

蘇我を利用するのは、主に看護学科の3年生が中心ですが、幕張と蘇我は、スクールバスの運行があります。蘇私のラウンジには広々とした自習ができる机もありますので、看護学科の3年生に限らず、他学年や、他学科の学生にも有効活用していただけたらと思っています。

- *こちらに記載した内容は、2024年12月現在の状況です。変更がありましたらポータルサイト等でお知らせします。
- *蘇我司書不在時の問合せは、幕張にて受け付けています。回答に日数をいただく場合があります。ご了承ください。問合せ：幕張キャンパス図書館 mk-library@tohto.ac.jp





蘇我教育センター図書室 所蔵のオススメ本

阿部
司書:選



学びのために

授業・実習・国試に役立つ！看護学生のための重要疾患ドリル 2024
フラピエかおり編著 メジカルフレンド社 2023年

看護学生の自己学習のためのドリルとして、おすすめ。
厚さ1cm、175pの薄いなかに、1年生で看護の勉強を始めたばかりの学生から
国試対策を行う4年生までずっと使えるように作られています。

こちらの書籍は2025年1月に、改訂版『2026年版』が刊行予定です
『2026年版』は、幕張キャンパス図書館に所蔵予定です



今とこれからを考える

人生は廻る輪のように
エリザベス・キューブラー・ロス著 上野圭一訳
角川書店 1998年

エリザベス・キューブラー・ロス博士の自伝です。
『死』の科学のパイオニア的存在であり、その成果
をまとめた著書「死ぬ瞬間」は、世界的なロングセ
ラーです。



ケアと患者と医療を知るために

シリーズ ケアをひらく 医学書院

書き手となったのは、思想家、研究者、
カウンセラー、写真家、福祉施設運営者、
さまざまな病気や障害のある当事者など。
蘇我には、38冊あります。
蘇我のOPACで検索してみてください。

特集
展示

図書館にて開催中！

はたららく細胞

人体の細胞数はおよそ37兆個といわれています。
赤血球・白血球をはじめとした大勢の細胞たちの、
24時間365日の働きっぷりをマンガで覗いてみませんか？

はたららく細胞

©清水茜



はたららく細胞BLACK

©初嘉屋一生・原田重光・清水茜



展示マンガの
一部です



はたららく血小板ちゃん
©ヤス・柿原優子・清水茜

はたららく細胞BABY
©福田泰宏・清水茜

はたららく細胞マッスル
©前田悠・清水茜

はたららく細胞 猫
©かいいれく・蒼空チョコ
清水茜

はたらかない細胞
©杉本萌・清水茜

出版社は全て講談社

12月公開の実写映画の原作
『はたららく細胞』『はたららく細胞BLACK』
その他スピンオフ作品を取り揃えました！



人体の細胞数は

37兆個!?

3700000000000000